

エア・ウォーター株式会社（東証一部）による西村器械株式会社の株式100%譲受による経営権取得

（合意契約締結時期） 2005年11月

（当社の立場） 双方企業への提案と双方からの依頼による仲介

（案件の意義）

京都を中心に近畿地区における循環器・透析関連等の有力医療機器商社である西村器械は、業績も拡大傾向にあったが、医療費抑制策を背景に業界環境が厳しくなる中、今後の事業発展の方向性について考慮していた。一方、エア・ウォーターは医療用ガスを中心に配管設備、受託滅菌サービス、院内物流管理など病院向け総合医療サービスを推進し、医療事業のさらなる充実をはかるためにM&Aを含めた発展策を模索していた。このような両社に対し、本件を提案。両社の意向が合致した。